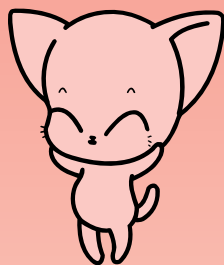


# しまぎんの 経営情報

2009年(平成21年)中間期  
【単体ベース】



マスコットキャラクター  
“シマネー”

**SHIMANE** 島根銀行

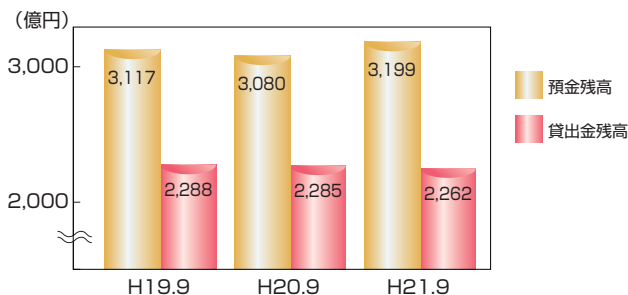
# 1. 預金・貸出金、個人預り資産

預金・貸出金および個人預り資産の状況は次のとおりです。

## 預金・貸出金

(百万円)

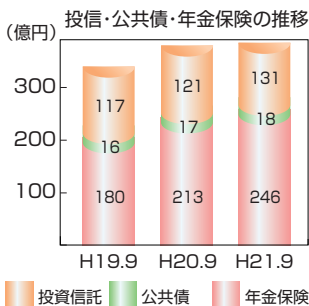
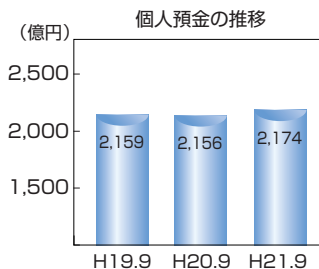
区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
預金残高	311,703	308,069	319,922
個人預金	215,954	215,688	217,476
法人預金	68,839	64,192	63,767
公金預金	22,473	25,867	36,628
金融機関預金	4,435	2,320	2,050
貸出金残高	228,876	228,563	226,290
中小企業向け貸出	133,268	130,160	119,767
個人向け貸出	62,345	65,454	67,306



## 個人預り資産

(百万円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
個人預り資産	247,479	250,957	257,075
個人預金	215,954	215,688	217,476
投資信託	11,767	12,162	13,104
公共債	1,688	1,752	1,806
年金保険	18,069	21,353	24,688



投資信託 公共債 年金保険

## 2. 有価証券

有価証券の運用残高および評価差額等は次のとおりです。

### 運用残高

(億円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期	
運 用 残 高	767	738	782	
内 訳	債 券	619	580	595
	株 式	35	28	43
	その他	112	130	143

### 評価差額等

(億円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期	
満期保有目的の債券等	差 額	▲5	▲4	▲1
その他有価証券	評価差額	▲7	▲15	5
内 訳	債 券	▲8	▲8	5
	株 式	0	▲1	1
	そ の 他	0	▲5	▲2

※金額が過少なため、上記「運用残高」、「評価差額等」には、「売買目的の商品有価証券」は含んでおりません。

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

※差額および評価差額は、各決算日の時価に基づき算出しております。ただし、内訳中の「株式」および「その他」に含まれる上場受益証券等の評価差額は、中間期末1ヵ月の市場価格の平均時価に基づき算出しております。なお、平成20年10月28日に企業会計基準委員会より公表された「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」（企業会計基準委員会実務対応報告第25号）を踏まえ、平成21年3月期より、変動国債の時価については、合理的に算定した価額に基づき時価を算定しております。

※平成20年3月期より、「その他有価証券」で時価のある株式および投資信託について、減損処理を行う場合の時価の回復可能性の判断基準を厳格化し、中間期末前1ヵ月間の平均時価が30%以上下落しているものについては、すべて減損処理を行っております。

## 3. 経営成績

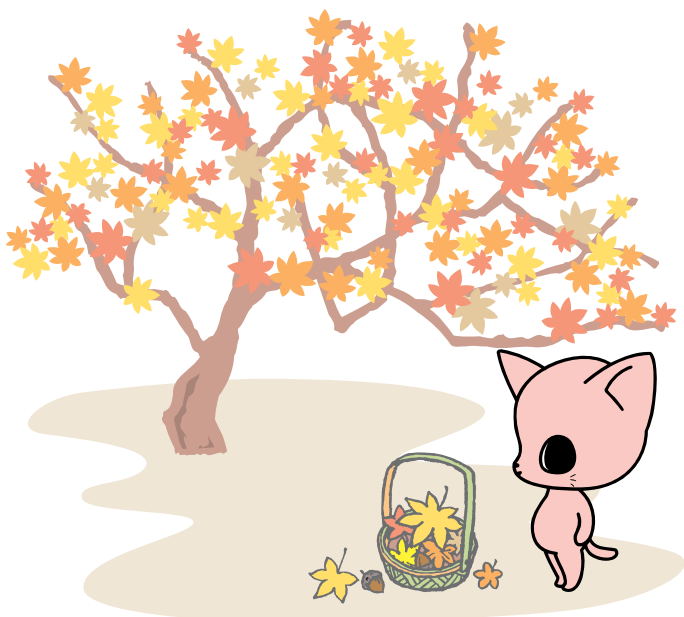
経常収益は、株式等売却益の計上によりその他経常収益が増加しましたが、貸出金利回りの低下により資金運用収益が減少したことや国債等債券売却益の減少によりその他業務収益が減少したことなどから、前年同期比85百万円の減収となりました。

一方、経常費用は、預金利回りの低下により資金調達費用が減少し、国債等債券売却損、国債等債券償却の減少によりその他業務費用が減少したことや、株式等売却損、株式等償却が減少し、その他経常費用が減少したことなどから、前年同期比375百万円の減少となりました。

この結果、経常収益の減少額を経常費用の減少額が上回ったことから、経常利益は前年同期比291百万円、中間純利益は前年同期比161百万円の増益となりました。

(百万円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
経 常 収 益	4,128	4,509	4,424
経 常 費 用	6,173	4,139	3,764
業 務 純 益	611	755	889
経常利益(▲は経常損失)	▲2,044	369	660
中間純利益(▲は中間純損失)	▲2,336	208	369

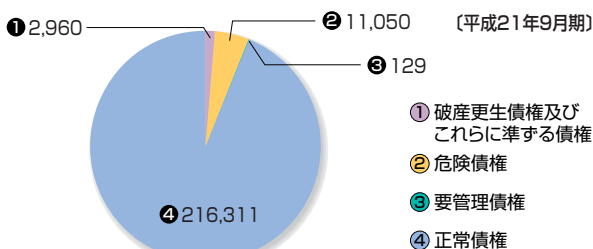


# 4.不良債権

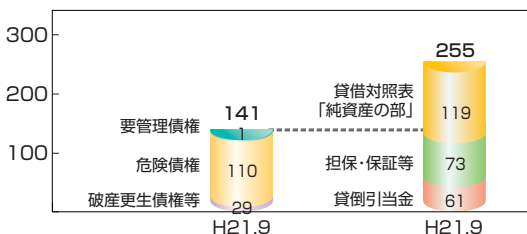
金融再生法に基づく開示債権額（貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象）は次のとおりです。

(百万円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,454	4,846	2,960
危険債権	11,404	10,622	11,050
要管理債権	3,131	2,180	129
計 ①	18,989	17,650	14,139
正常債権	214,512	215,562	216,311
合計 ②	233,501	233,212	230,451
不良債権の割合 ①/②	8.13%	7.56%	6.13%



(億円) 金融再生法開示債権に対する保全・引当等の状況



## 金融再生法に基づく開示債権について

- ◆「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産・会社更生・再生手続き等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権を指しており、担保等で保全されていない部分については、既に、貸倒引当金にてフルカバーしております。
- ◆「危険債権」とは、債務者が、経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権を指し、「要管理債権」とは、要注意先に対する債権のうち、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権を指しており、それぞれ区分に見合った貸倒引当金を計上しております。
- ◆引当金により、カバーされていない部分は7,964百万円ありますが、担保等の保全額を差し引いた正味の不足額は594百万円であります。この全額が万一回収不能となった場合でも、これに対する当行の純資産の部合計額はその20倍強（119億円）もあり、不良債権に対する備えは十分にあります。

銀行法に基づくリスク管理債権額（貸出金のみを対象）は次のとおりです。

(百万円)

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
破綻先債権	2,686	2,187	1,366
延滞債権	13,088	13,243	12,431
3ヵ月以上延滞債権	30	25	16
貸出条件緩和債権	3,101	2,155	112
計◎	18,906	17,612	13,927
貸出金残高(未残)①	228,876	228,563	226,290
不良債権の割合◎/①	8.26%	7.70%	6.15%

## 5. 自己資本比率

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

区 分	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
自己資本比率	8.29%	7.53%	8.97%
基本的項目(Tier1)比率	6.93%	5.60%	7.05%

### 自己資本比率について

- ◆当行のように海外に営業拠点を有しない銀行は国内基準の対象となり、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成21年9月期の自己資本比率は8.97%であり、国内基準の4%をクリアしています。

### 基本的項目(Tier1)比率について

- ◆基本的項目(Tier1)比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」(資本金や剰余金など)によって算出される比率のことです。
- ◆平成21年9月期のTier1比率は7.05%であり、この比率でも国内基準をクリアしています。

## 6. 企業の社会的責任(CSR)への取組み

当行では、お客さま・株主の皆さま・従業員・地域社会からのご期待にお応えするため、従来から多方面にわたる企業活動を推進しております。

今回、その中から、以下の活動をご紹介します。

### がん対策および環境保全に資する預金商品の取扱い

地域社会の皆さまとともに、がん対策および環境保全を支援していくため、この趣旨にご賛同頂きお預け頂いた預金金額の一定割合を当行が関連事業に寄付するといった定期預金商品の取扱いを10月19日より開始致しました。

具体的には、募集総額の0.10% (最大250万円) を島根県のがん対策募金に寄付する「がん対策募金定期預金」および1,000tの温室効果ガス排出権を購入し、日本国へ無償譲渡することにより、温室効果ガス排出削減に貢献する「エコ定期預金(カーボンオフセット定期預金)～未来への神話～」の2商品でございます。

今後におきましても、こうした社会問題や環境問題に対する支援に積極的に取組んで参ります。



※詳細は当行ホームページ([http://www.shimagin.co.jp/news/news\\_2009/nr20091015\\_2.html](http://www.shimagin.co.jp/news/news_2009/nr20091015_2.html))をご覧ください、最寄の店舗にお問い合わせ下さい。

### キャッシュカードのセキュリティおよび利便性の向上に向けた取組み

お客さまにご利用頂いているキャッシュカードについて、現在社会問題となっている偽造キャッシュカード問題への対策強化および利便性の向上を図るため、10月20日より「ICキャッシュカード」および「クレジット一体型ICキャッシュカード『ピスカ』」(当行関連会社「しまぎんユーシーカード(株)」との共同発行)の発行を開始致しました。

利便性の向上を図った点としては、両カードには振込カード機能を付与しておりますので、お振込み時に別途振込カードをお持ち頂く必要がないこと、また、『ピスカ』においては、当行およびゆうちょ銀行ATMでの時間外利用手数料が無料となることなどがございます。

なお、愛称『ピスカ』の由来は、peace-cardの略でございます、ピースはVサインのピースであり、Vサインの2本の指は、「キャッシュカード」および「クレジットカード」の2つの機能を指しております。



※詳細は当行ホームページ(<http://www.shimagin.co.jp/kojin/useful/pisuca.html>)をご覧ください、最寄の店舗にお問い合わせ下さい。

## 〔しまぎん店舗のご案内〕

### ■島根県(25カ店)

#### ◎松江市(11カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-4000  
北出張所 TEL(0852)24-1451  
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351  
南出張所 TEL(0852)24-1251  
津田支店 TEL(0852)24-1551  
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651  
山代支店 TEL(0852)24-1751  
黒田支店 TEL(0852)23-7777  
上乃木支店 TEL(0852)22-7755  
学園通支店 TEL(0852)21-2120  
松江営業センター出張所 TEL(0852)24-1564

#### ◎隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

#### ◎安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

#### ◎出雲市(5カ店)

出雲支店 TEL(0853)30-6611  
出雲東出張所 TEL(0853)22-5260  
出雲中央出張所 TEL(0853)23-6262  
大社支店 TEL(0853)53-2142  
平田支店 TEL(0853)62-2314

#### ◎雲南市(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621  
雲南支店 TEL(0854)45-5557

#### ◎簸川郡(1カ店)

斐川支店 TEL(0853)72-5200

#### ◎大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

#### ◎江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

#### ◎浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

#### ◎益田市(1カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222

### ■鳥取県(9カ店)

#### ◎米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131  
角盤町支店 TEL(0859)32-5121  
米子駅前支店 TEL(0859)33-5221  
米子東支店 TEL(0859)22-7370

#### ◎境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

#### ◎日野郡(1カ店)

根雨支店 TEL(0859)72-0371

#### ◎倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

#### ◎鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118  
鳥取駅南出張所 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域の皆さまに、積極的な経営内容の情報開示を行って参ります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページにも掲載しております。

## 島根銀行 (平成21年11月発行)

お問合せ先：人事財務グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234 (代表)

URL.<http://www.shimagin.co.jp>



本誌の作成にあたっては、環境にやさしい大豆インクと古紙配合率100%再生紙を使用しております。